**特定非営利活動法人日本脳腫瘍学会**

**COI自己申告書**

1. 氏名（和文表記）
2. 氏名（英文表記）
3. あなたは特定非営利活動法人日本脳腫瘍学会の会員ですか？

Yes No ※いづれかひとつにチェックしてください

1. あなた自身は前々々年1月1日から昨年12月31日までの3年間において、以下の①～⑥の事項いずれかについてそれぞれの自己申告基準に該当する民間企業からの収入がありましたか？

Yes No ※いづれかひとつにチェックしてください

Yesの方は自己申告書（別紙1）の提出が必要です。

① 企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職

申告基準：単一の企業・団体からの報酬額が年間100 万円以上

② 株の保有

申告基準：単一の企業についての1 年間の株による利益（配当，売却益の総和）が100万円以上の場合，あるいは当該全株式の5％以上を所有

③ 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料

申告基準：１件あたりの特許権使用料が年間100 万円以上

④ 企業や営利を目的とした団体から，会議の出席（発表）に対し，研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）

申告基準：単一の企業・団体からの年間の日当（講演料など）が合計100 万円以上

⑤ 企業や営利を目的とした団体が原稿やパンフレット執筆に対して支払った原稿料

申告基準：単一の企業・団体からの年間の原稿料が合計50 万円以上

⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費

申告基準：

* + 単一の臨床研究に対して支払われた総額が年間200 万円以上
  + 単一の企業・団体から，1 名の研究代表者に支払われた奨学寄付金（奨励寄付金）の総額が年間200 万円以上

施設長（教授、部長等）の先生は、教室あるいは講座名義の収入も対象になりますのでご注意下さい。

1. あなたは本法人の役員（理事、監事，各種委員会委員）ですか？

Yes No

Yesの方で、過去5年以内に関連する企業あるいは営利を目的とする団体に所属した経歴があれば，それに関する時期・企業名・役職名を自己申告書（別紙1）に記載してください。

1. あなたの家族（本項では配偶者・一親等以内の親族，あるいは収入・財産を共有する方を指す。なお、家族が複数存在する場合は合算した収入をもって自己申告基準に該当するかどうかを判断する。）は前々々年1月1日から昨年12月31日までの3年間において、以下の①～③の事項いずれかについてそれぞれの自己申告基準に該当する産学連携活動の相手先民間企業からの収入がありましたか？

Yes No ※いづれかひとつにチェックしてください

Yesの方は自己申告書（別紙2）の提出が必要です。

① 企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職

申告基準：単一の企業・団体からの報酬額が年間100 万円以上

② 株の保有

申告基準：単一の企業についての1 年間の株による利益（配当，売却益の総和）が100万円以上の場合，あるいは当該全株式の5％以上を所有

③ 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料

申告基準：１件あたりの特許権使用料が年間100 万円以上

**特定非営利活動法人日本脳腫瘍学会COI自己申告書　別紙1（会員自身の申告）**

1. 氏名（和文表記）
2. 氏名（英文表記）
3. 自己申告内容

① 企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職

申告基準：単一の企業・団体からの報酬額が年間100 万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 1年間の収入 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

② 株の保有

申告基準：単一の企業についての1 年間の株による利益（配当，売却益の総和）が100万円以上の場合，あるいは当該全株式の5％以上を所有

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 1年間の収入 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 企業名 | 当該全株式の5％以上を所有の有無 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

③ 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料

申告基準：１件あたりの特許権使用料が年間100 万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 1年間の特許権使用料 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

④ 企業や営利を目的とした団体から，会議の出席（発表）に対し，研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）

申告基準：単一の企業・団体からの年間の日当（講演料など）が合計100 万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 1年間の日当（講演料など）合計 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

⑤ 企業や営利を目的とした団体が原稿やパンフレット執筆に対して支払った原稿料

申告基準：単一の企業・団体からの年間の原稿料が合計50 万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 1年間の原稿料合計 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費

申告基準：

* + 単一の臨床研究に対して支払われた総額が年間200 万円以上
  + 単一の企業・団体から，1 名の研究代表者に支払われた奨学寄付金（奨励寄付金）の総額が年間200 万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 1年間の研究費合計 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

⑦　過去5年以内に関連する企業あるいは営利を目的とする団体に所属した経歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 時期 | 役員名 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**特定非営利活動法人日本脳腫瘍学会COI自己申告書　別紙2（会員家族の申告）**

1. 会員氏名（和文表記）
2. 会員氏名（英文表記）
3. 家族（本項では配偶者・一親等以内の親族，あるいは収入・財産を共有する方を指す。なお、家族が複数存在する場合は合算した収入をもって自己申告基準に該当するかどうかを判断する。）に関する申告内容

① 企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職

申告基準：単一の企業・団体からの報酬額が年間100 万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 1年間の収入 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

② 株の保有

申告基準：単一の企業についての1 年間の株による利益（配当，売却益の総和）が100万円以上の場合，あるいは当該全株式の5％以上を所有

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業名 | 1年間の株による利益 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 企業名 | 当該全株式の5％以上を所有の有無 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

③ 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料

申告基準：１件あたりの特許権使用料が年間100 万円以上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | 1年間の特許権使用料 | | |
| 前々々年 | 前々年 | 昨年 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |